

ともいき研究 宇治市政策研究 合同成果報告会

【平成30年度】

日時：3月11日(月)

10:00～12:20

会場：京都文教大学14号館

14101・14102・14201教室

(〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80)

※ 近鉄向島駅よりスクールバス(約5分)

平成30年度に採択された地域課題について大学・地域・行政・団体・企業が連携して取組む「ともいき研究」と宇治市との協働研究「宇治市政策研究」の報告を行います(上段：研究名/下段：研究代表者)。※ 各発表の間に、移動時間を設けています。

	14号館 14101教室	14号館 14102教室	14号館 14201教室
	観光・まちづくり	福 祉	国際・教育
10:05～10:20	宇治市における「ものがたり観光」の振興と定着 片山 明久 (京都文教大学総合社会学科 准教授)	アディクション問題への新たなアプローチについての探索的研究 松田 美枝 (京都文教大学臨床心理学科 准教授)	「宇治学」副読本作成による地域協働型教材開発と評価・改善に関する実証的研究 橋本 祥夫 (京都文教大学教育福祉心理学科 准教授)
10:23～10:38	宇治市における観光の質の向上方策検討研究—インバウンド対応の質的向上を中心に 森 正美 (京都文教大学総合社会学科 教授)	障がい当事者のリソースを活用した教育とまちづくりに関わる実践的研究 吉村 夕里 (京都文教大学臨床心理学科 教授)	「まきしま絆の会、宇治市、京都文教大学が紡ぐ地域連携の創造」—地域と結びつく親子の絆づくり、子どもの学習支援と「つながりひろば」の再構築— 寺田 博幸 (京都文教大学教育福祉心理学科 教授)
10:41～10:56	地域の魅力を発見・発信する子ども記者クラブ 橋本 祥夫 (京都文教大学教育福祉心理学科 准教授)	「遊び」を介して行う、子育て・子育てのフィールドワーク研究 柴田 長生 (京都文教大学教育福祉心理学科 教授)	多文化多世代共生の地域コミュニティを考える —大学・事業者・住民連携によるニュータウンまちづくり推進事業を中心とした実践的研究 杉本 星子 (京都文教大学総合社会学科 教授)
11:00～11:15	未来視点を取り入れた持続可能な地域コミュニティ施策実施に向けた検討研究 森 正美 (京都文教大学総合社会学科 教授)	高齢者ケアに焦点をあてた多職種相互乗入型の研修プログラムの開発に関する研究 吉村 夕里 (京都文教大学臨床心理学科 教授)	グローバル化時代における地域の国際協力のあり方を探るⅡ 安田 ひろみ (京都文教大学総合社会学科 准教授)
11:18～11:33	地域と大学の連携による防災・減災の取り組み 澤 達大 (京都文教大学総合社会学科 准教授)	宇治市認知症アクションアライアンスに関する当事者研究Ⅲ—「認知症の人にやさしいまち・うじ」の実現に向けて— 平尾 和之 (京都文教大学臨床心理学科 教授)	持続可能な地域社会の形成における市民主体型協働組織の活動効果測定手法の検討 石田 浩基 (京都文教大学地域協働研究教育センター 専任研究員)
11:40～11:55	災害時の備蓄食料品の活用と食生活の改善 森 美奈子 (京都文教短期大学食物栄養学科 准教授)		
11:55～12:10	ごみ減量化に向けた大学リユース市の研究 石田 浩基 (京都文教大学地域協働研究教育センター 専任研究員)		
総 評	最終発表の後に、会場毎に総評を行います。		

お問合せ：京都文教大学地域協働研究教育センター（京都文教大学フィールドリサーチオフィス）

TEL：0774-25-2630/FAX：0774-25-2822

e-mail：fro@po.kbu.ac.jp

平成31年度の「ともいき研究」助成の募集は裏面を参照してください。